

樹木の病害虫と主な使用農薬

病害名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
赤 枯 病	エムダイファー水和剤	床替活着後	400~600倍 散布	スギ
	バシタック水和剤75	冬孢子堆膨潤前	500~1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ビャクシン
	アンビルフロアブル	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ボケ
	ストロビドライフロアブル	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ボケ
	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	ボケ
ムシキントール	発生初期	500倍 散布	ボケ	
うどんこ病	サンヨール	—	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、ツツジ類
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ、サクラ、ツツジ類、シトウゲ、ボケ、ポプラ
	トリフミン水和剤	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	パッチコロン水和剤	発病前~発病初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、サルスベリ
	フルピカフロアブル	発病初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ
	ポリベリン水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ、サルスベリ、マサキ
	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	樹木類、カシ、サルスベリ、ジンチョウゲ、セイヨウキンシバイ、ボケ、ヤナギ、ポプラ
	モレスタン水和剤	—	2000倍 散布	樹木類、コデマリ、ヤナギ
ベニカX乳剤	—	500倍 散布	サルスベリ、ハナミズキ	
パンチョTF顆粒水和剤	—	2000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	マサキ	
枝枯細菌病	グリーンドクター	新梢伸長期~発病初期	1000倍 散布	樹木類
	ペンコゼブ水和剤	新梢伸長期~発病初期	600倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	バクテサイド水和剤	新梢伸長期~発病初期	1000倍 散布	樹木類
	マイコシールド	新梢伸長期~発病初期	1000倍 散布	樹木類
褐 斑 病	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルメツツジ、サツキ、シャクナゲ)、ボケ
	スミトップM粉剤	—	【4kg/10 L 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルメツツジ、サツキ、シャクナゲ)
	ストロビドライフロアブル	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ボケ
	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	ボケ
傷口の癒合促進【塗布剤】	バッチレート	剪定時及び病患部削り取り直後	剪定枝の切り口、病患部の削除跡 原液塗布	サクラ
切り口、傷口の癒合促進【塗布剤】	トップジンMペースト	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	原液 塗布	樹木類
腐らん病【塗布剤】	トップジンMペースト	剪定整枝時及び病患部削り取り直後	原液 塗布	キリ
くもの巣病	バシタック水和剤75	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	モンカットフロアブル40	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	リゾレックス水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	バリダシン液剤	—	600~1000倍 散布	マツ(アカマツ)、スギ、ヒノキ、林木(苗木)
黒 点 病	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ジンチョウゲ
ごま色斑点病	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ、サクラ、シトウゲ、ツツジ類、ボケ、ポプラ
	ベンレート水和剤	発病初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
さ び 病	アンビルフロアブル	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	セイヨウキンシバイ
	ストロビドライフロアブル	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	セイヨウキンシバイ
	バシタック水和剤75	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	セイヨウキンシバイ、ヤナギ
	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	セイヨウキンシバイ
	バイレトン乳剤	—	1000倍【200~400 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヤナギ
ラリー乳剤	発病初期	3000倍【200~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヤナギ	
白 絹 病【土壌施用剤】	バシタック水和剤75	発病初期	1000倍【3 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 土壌灌注	樹木類
	モンカットフロアブル40	発病初期	1000倍【3 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 土壌灌注	樹木類
	リゾレックス水和剤	発病初期	1000倍【3 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 土壌灌注	樹木類
炭 疽 病	トップジンM水和剤	発病初期	1500~2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	カシ、サクラ、ジンチョウゲ、ボケ、ポプラ、ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルメツツジ、サツキ、シャクナゲ)
	アンビルフロアブル	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	セイヨウキンシバイ、ボケ
	ダコニール1000	—	1000倍 散布	シキミ
てんぐ巣病【塗布剤】	トップジンMペースト	病枝切除後	原液 塗布	サクラ
苗立枯病	オーソサイド水和剤80	—	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ユキヤナギ
灰色かび病	ゲーター水和剤	感染期~発生初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、アジサイ、ヤナギ
	フルピカフロアブル	発病初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	ポリベリン水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ、サクラ、シトウゲ、ボケ、ポプラ、サルスベリ、マサキ
葉さび病	アンビルフロアブル	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヤナギ
	ストロビドライフロアブル	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヤナギ
	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	ヤナギ
斑 点 症(シュードサーコスポーラ菌)	Zボルドー	発病初期	800倍【100~700】 散布	樹木類
	ドイツボルドーA	発病初期	800倍 散布	樹木類
	ボルドー	発病初期	800倍 散布	樹木類
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、カシ、サクラ、シトウゲ、ツツジ類、ボケ、ポプラ
マルゾニナ落葉病	ペンコゼブ水和剤	発病初期	600倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	ストロビドライフロアブル	発病初期	3000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ポプラ
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ポプラ
紫 か び 病	マネージ乳剤	発病初期	1000倍【0.2~0.7 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	ポプラ
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	カシ
	フルピカフロアブル	発病初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	カシ
	ポリベリン水和剤	発病初期	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	カシ

病害名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
もち病	Z ボ ル ド ー	—	500倍 【100~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルマツツジ、サツキ、ジャコウゲ)
	バシタック水和剤75	発病初期	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルマツツジ、サツキ、ジャコウゲ)
幼果菌核病	サンリット水和剤	展葉始期~展葉期	2000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 サクラ
	トップジンM水和剤	発病初期	1000~1500倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 サクラ
輪紋葉枯病	Z ボ ル ド ー	発病初期	500倍 【100~700】	散布 樹木類
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類カシ、ボケ、ポプラ
	ベンレート水和剤	発病初期	2000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
輪斑病	ゲッター水和剤	—	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 アジサイ
	トップジンM水和剤	発病初期	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 サクラ、ジンチヨウゲ、ツツジ類
炭疽病	アンビルフロアブル	発病初期	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	トップジンM水和剤	発病初期	1500~2000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	ペンコゼブ水和剤	発病初期	600倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	ベルコート水和剤	発病初期	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
枝枯細菌病	ペンレート水和剤	発病初期	2000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	グリーンドクターII	—	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類

害虫名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
アザミウマ類	オルトラン水和剤	発生初期	1000倍 散布	樹木類、サクラ、ツツジ類
	スミチオン乳剤	—	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 センリョウ
アブラムシ類	アディオソル乳剤	発生初期	4000~8000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類、キリ
	サンヨール	—	500倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類、ツツジ類
	スミチオン乳剤	—	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	マツグリーン液剤2	発生初期	500倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	モスピラン液剤	発生初期	500倍 (200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$)	散布 イヌマキ
	アグロスリン乳剤	発生初期	2000倍 散布	サカキ、シキミ
	アクテリック乳剤	—	500~1000倍 散布	サクラ、ツツジ類、ツバキ
	オルトラン乳剤	発生初期	200~400倍 散布	サクラ
	マツグリーン液剤2	発生初期	500倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 サクラ、ツツジ類、ツバキトチノキ、マツ
	ベニカX乳剤	—	500倍 散布	サルスベリ
ディプテレックス乳剤	発生初期	1000倍 散布	サンゴジュ	
モスピラン水溶剤	発生初期	4000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 マツ(マツ-ダイオウ)までマツ類の薬剤の使用ができる)	
アブラムシ類【樹幹打込剤】	オルトランカプセル	発生期直前	幹周囲10cm毎に1個 打ち込み	ニレ、ユリノキ
アメリカシロヒトリ	ノーモルト乳剤	—	20000~30000倍 散布	サクラ
	マツグリーン液剤2	発生初期	250倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類、サクラ、ツバキ、トチノキ、ツツジ類
	マブリック水和剤20	発生初期	2000倍 散布	サクラ
	ロムダンフロアブル	発生初期	2000倍 散布	サクラ
	スミチオン乳剤	—	500~1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類
	トアロー水和剤CT	発生初期	1000~2000倍 散布	樹木類、ツバキ
	ディプテレックス乳剤	—	1500倍 散布	樹木類、サンゴジュ
	オリオン水和剤40	発生初期	1000倍 散布	サクラ
	オルチオン乳剤	発生初期	200~400倍 散布	サクラ
	オルトラン水和剤	発生初期	1500~2000倍 散布	サクラ
	サニーフィールド乳剤	発生初期	3000倍 散布	サクラ、プラタナス
	ジェイエース水溶剤	発生初期	1500~2000倍 散布	サクラ
	風神フロアブル	発生初期	2000倍 散布	サクラ
ダイポール水和剤	発生初期	1000~2000倍 散布	サクラ、プラタナス	
アメリカシロヒトリ【樹幹注入剤】	アトラック液剤	幼虫発生期~幼虫発生期	DBH 6~10cm :	0 a
			" 11~15cm :	0 a
			" 16~20cm :	0 a
			" 21~25cm :	0 a
			" 26~30cm :	0 a
アメリカシロヒトリ【樹幹打込剤】	オルトランカプセル	発生期直前	幹周囲10cm毎に1個 樹幹打ち込み	プラタナス
アメリカシロヒトリ【雄成虫誘引剤】	ニトラー(アメシロ)	成虫発生初期~発生終期まで	面使用(公園など)3個以上/10 $\frac{L}{a}$ 設置(本剤をラブリ台当たり1個貼付け、地上1~8mの高さに設置する)	樹木類
イシュクセンチュウ【殺線虫剤】	ネマトリン粒剤	定植前	30kg/10 $\frac{L}{a}$ 全面土壌混和	ツツジ類
イシュクセンチュウ-年生雑草【殺線虫剤】	ディ・トラベックス油剤	植付21日前	30 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ (3ml/穴) 30cm間隔、千鳥状に深さ約12~15cmの穴をあげ注入	ツツジ類
イラガ類	トアロー水和剤CT	発生初期	1000倍 散布	樹木類、サクラ、ツツジ類、ツバキ
ウメケムシ	ディプテレックス乳剤	発生初期	1000倍 散布	樹木類、サンゴジュ
オオスカシバ	オルトラン液剤	—	250~500倍 散布	キリ
オビカレハ	トレボン乳剤	幼虫発生期	2000倍 【100~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 樹木類、ソテツ、ツツジ類
	ディプテレックス乳剤10	—	300倍 散布	樹木(庭木・林木)
カイガラムシ類幼虫	スプラサイド乳剤40	—	1000~1500倍 散布	樹木類
カイガラムシ類	オルチオン乳剤	発生初期	200倍 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、クルマツツジ、サツキ、ジャコウゲ)
	エータック乳剤	—	100倍 散布	ツバキ、ゲツケイジュ
	スミチオン乳剤	—	1000倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 コデマリ
	アクテリック乳剤	—	500~1000倍 散布	サクラ、ツバキ、マサキ
	アタックオイル	—	100倍 【200~700 $\frac{g}{L}$ /10 $\frac{L}{a}$ 】	散布 ツバキ

害虫名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
カツラマルカイガラムシ【樹幹注入剤】	マツグリーン液剤2	春季～秋季	50倍液 DBH 20cm未満 800ml	樹木類
			DBH 20～30cm未満 1000～1200ml	
			〃 30～40cm未満 1400～1600ml	
			〃 40～50cm未満 2200～3400ml	
〃 50～60cm未満 3400～5200ml				
カミキリシ類(スギカキリを除く)【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生初期又は直前	50～150倍【300～600ml/m ² 】 樹幹散布	樹木類
カメムシ類	スミチオン乳剤	—	1000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	センショウ
カラマツアカハバチ	ディフテレックス乳剤	幼虫期	1000～1500倍 散布	マツ類
キオビエダシヤク	ディフテレックス乳剤	—	1000倍 散布	樹木類、サンゴジュ
	スプラサイド乳剤40	—	1500～2000倍 散布	イヌマキ
マツグリーン液剤2	発生初期	100～250倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	イヌマキ	
キクイムシ類【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生初期又は直前	50～150倍【300～600ml/m ² 】 樹幹散布	樹木類
キクイムシ類(衰弱・枯損立木)	スミパイン乳剤	—	80～120倍 散布	マツ(マツ～ダイオウショウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
キンケウチフトノウムシ幼虫【土壌施用剤】	ガゼット粒剤	生育期	2g/株 株元散布	イチイ
キンケウチフトノウムシ成虫	スプラサイド乳剤40	—	1000倍 散布	イチイ
クスアアナキソウムシ	コテツフロアブル	発生初期	2000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	シキミ
	スミチオン乳剤	—	1000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	シキミ
クスサン	ディフテレックス乳剤	—	1000倍 散布	樹木類、サンゴジュ
クロマダラソツジジミ	トレボン乳剤	幼虫発生期	2000～4000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ソテツ
ゲンバウムシ類	スミチオン乳剤	—	1000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、ツツジ類
ケブカトラカミキリ	トレボンM C	—	2000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	イヌマキ
ケムシ類	トレボンM C	—	2000～4000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、イヌマキ、ツツジ類
	アセルプリン	発生前～発生初期	10000～20000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	トレボン乳剤	幼虫発生期	4000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、ソテツ、ポインセチア
	アルバリン顆粒水溶剤	発生初期	2000倍【100～300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、ツツジ類
	アクセルフロアブル	発生初期	1000～2000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	エスマルクDF	発生初期	2000倍 散布	樹木類
	ゼンターリー顆粒水和剤	発生初期	1000倍 散布	樹木類
	バイオマックスDF	発生初期	2000倍 散布	樹木類
	スタークル顆粒水溶剤	発生初期	2000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	スティンガーフロアブル	発生初期	8000倍 散布	樹木類
	ベニカマツケア	—	250倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
マツグリーン液剤2	発生初期	250倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類	
マトリックフロアブル	発生初期	2000倍 散布	樹木類	
コガネムシ類【土壌施用剤】	アクタラ粒剤5	植付時	9kg/10 L 全面土壌混和	ツツジ類
	ガゼット粒剤	定植時及び生育期	9kg/10 L (定植時: 全面土壌混和及び株元土壌混和、生育期: 株元土壌混和)	ツツジ類
	ダズバン粒剤	植付時	9kg/10 L 作条処理土壌混和	ツツジ類
	アクタラ粒剤6	生育期	9kg/10 L 株元散布	ツツジ類
	オンダイアエース粒剤	定植時	1g/株 植穴土壌混和	ツツジ類
コガネムシ類幼虫【土壌施用剤】	オンコル粒剤5	定植前	9kg/10 L 全面土壌混和又は株元土壌混和	ツツジ類
コガネムシ類幼虫【土壌施用剤】	トクチオン細粒剤F	植付時	6～12kg/10 L 全面土壌混和	ツツジ類
コスカシバ	スミパイン乳剤	成虫発生期	100～300倍 散布	サクラ
コスカシバ雄成虫【交尾阻害剤】	スカシバコン	成虫発生期	50～150本/10 L 枝等に巻き付け固定	サクラ
ゴマダラカミキリ(生物農薬)	バイオリサ・カミキリ	成虫発生初期	1本/樹 架設(地際に近い主幹の分枝部分等に架ける)	カエデ
サルスベリクロカイガラムシ	ベニカX乳剤	—	500倍 散布	サルスベリ
シャクトリムシ類	エスマルクDF	発生初期	2000倍 散布	樹木類
	バイオマックスDF	発生初期	2000倍 散布	樹木類
	トレボン乳剤	幼虫発生期	4000倍【100～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類、ソテツ、ツツジ類
シンクイムシ類	スミチオン乳剤	—	1000倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	シャリンバイ
	スミパイン乳剤	幼虫期	250～500倍 散布	マツ類
	スミチオン乳剤	—	【1000倍200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	マツ(ダイオウショウ)
スギカミキリ【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生初期又は直前	50～100倍【400～600ml/m ² 】 樹幹散布	樹木類
スギザイノタマバエ【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生初期又は直前	100～200倍【600ml/m ² 】 樹幹散布	樹木類
スギザイノタマバエ幼虫	T-7.5バイセフト乳剤50	—	50～60倍【600ml/表面積m ² 】 散布	スギ
スギタマバエ	スミパイン乳剤	虫えい形成期	250～500倍 散布	樹木類
スギノハダニ	テデオンの水和剤	—	500～1000倍 散布	スギ
スギマルカイガラムシ	スプレーオイル	3月～10月	100倍【200～700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	スギ
センチュウ類・一年生雑草【土壌殺菌剤】	ガスタード微粒剤	播種又は植付前	20～30kg/10 L 均一に散布して土壌と混和、ガス抜き後に播種又は定植	ツツジ類
ゾウムシ類【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生初期又は直前	50～150倍【300～600ml/m ² 】 樹幹散布	樹木類
ゾウムシ類(衰弱・枯損立木)	スミパイン乳剤	—	80～120倍 散布	マツ(マツ～ダイオウショウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
チャドクガ	ディフテレックス乳剤	—	1000倍 散布	樹木類、サンゴジュ
	エンセダン乳剤	—	1500倍 散布	ツバキ
	オルチオン乳剤	発生初期	200～400倍 散布	ツバキ
	オルトラン液剤	—	250～500倍 散布	ツバキ
	カルホス乳剤	—	1000倍 散布	ツバキ

害虫名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
チャドクガ	ジェイエース水溶剤	発生初期	1500倍 散布	ツバキ
	ダイポール水和剤	発生初期	1000倍 散布	ツバキ
	トレボン E W	—	2000倍【100~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツバキ
	マブリック水和剤 20	発生初期	2000倍 散布	ツバキ
	モスピラン液剤	発生初期	250倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツバキ
	マツグリーン液剤 2	—	250倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツバキ
	ロムダンフロアブル	発生初期	2000倍 散布	ツバキ
アセルプリン	成虫前~発生初期	10000~20000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	サザンカ	
チュウレンジハチ	マツグリーン液剤 2	発生初期	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/11\text{L}$ 】 散布	オオムラサキツツジ
ツツジゲンバイ	ダントツ水溶剤	発生初期	2000~4000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	トレボン E W	—	1000倍【100~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	トレボン M C	—	1000倍【100~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	マツグリーン液剤 2	発生初期	500倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	モスピラン液剤	発生初期	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	モスピラン顆粒水溶剤	発生初期	2000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
	アクテリック乳剤	—	1000倍 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)
	アディオフロアブル	—	1500倍 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)
	アクタラ顆粒水溶剤	発生初期	2000倍【200~400 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)
	アドマイヤーフロアブル	発生初期	2000倍【100~200 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)
アルバリン顆粒水溶剤	発生初期	2000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)	
サンヨー乳剤	—	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)	
ジェイエース水溶剤	発生初期	1500倍 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)	
ショットガン	発生初期	1000倍【0.15~0.3 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 散布	ツツジ類(アザレア、オオムラサキ、カラムツツジ、サツキ、シヤクナゲ)	
ツツジゲンバイ【土壌施用剤】	タブバリアフロアブル	発生前	5000倍【1 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 】 株元灌注	ツツジ類
	アクタラ粒剤 5	生育期	6~9kg/10 L 株元散布	ツツジ類
	アルバリン粒剤	発生初期	6kg/10 L 株元散布	ツツジ類
	ガゼット粒剤	生育期	10g/株 株元散布	ツツジ類
	ジェイエース粒剤	発生初期	2g/株 株元混和	ツツジ類
	タブバリアフロアブル	発生前	5000倍1 $\frac{\mu\text{g}}{\text{m}^2}$ 株元灌注	ツツジ類
モスピラン粒剤	発生初期	3~6kg/10 L 株元散布	ツツジ類	
ツツジコナジラミ	サンヨール	—	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ツツジ類
ツノロウムシ	カルホス乳剤	—	1000倍 散布	樹木類、サクラ、ツバキ、プラタナス
デイゴヒメコバチ	アドマイヤーフロアブル	発生初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	デイゴ
デイゴヒメコバチ【樹幹注入剤】	アトラック液剤	成虫発生前又は虫えい形成期	DBH 6~10cm : 0~60ml " 11~20cm : 60~120ml	デイゴ
ドクガ類	スミパイン乳剤	若齢・中齢幼虫期	1000~1500倍 散布	樹木類
トチノキヒメコバチ	マツグリーン液剤 2	—	250倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	トチノキ
ドモクシ	バシレックス水和剤	発生初期	500~1000倍 散布	樹木類
ネグサレセンチュウ【根部浸漬剤】	ネマバスター	移植前10分間浸漬	1000倍 根部浸漬	樹木類
ハダニ類	パロックフロアブル	発生初期	2000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
ハダニ類	マイトコーネフロアブル	発生初期	1000倍【100~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ゲツキツ
	ピラニカ E W	発生初期	2000倍【150~300 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヤナギ
	モレスタン水和剤	—	1000倍 散布	ヤナギ
ハバチ類	スミパイン乳剤	幼虫期	1500~2000倍 散布	マツ類
ハバチ類(若~中齢幼虫)	デミリン水和剤	—	400~2000倍 散布	マツ類
ハマキガ類	スミパイン乳剤	幼虫期	1000~1500倍 散布	マツ類
ハマキムシ類	スミチオン乳剤	—	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	サカキ、シキミ、ツツジ類
ハラアカマイマイ	ディプテレックス粉剤	—	3kg/10 L 散布	マツ類
ヒノキカワモグリガ【樹幹散布剤】	スミパイン乳剤	成虫発生直前~発生最盛期直前(6~7月)	200~300倍 樹冠および樹幹散布	樹木類
フラーバラゾウムシ	スミチオン乳剤	—	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	樹木類
	スプラサイド乳剤 40	—	1000倍 散布	庭木
	トクチオン乳剤	—	1000倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	庭木、サクラ、ツバキ、プラタナス
プラタナスゲンバイ	マツグリーン液剤 2	発生初期	250倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	プラタナス
プラタナスゲンバイ【樹木打込剤】	オルトランカプセル	発生期直前	幹周囲10cm毎に1個 樹幹打ち込み	プラタナス
プラタナスゲンバイ【樹幹注入剤】	アトラック液剤	新葉展開後	DBH 5~10cm : 0ml	プラタナス
			" 10~15cm : 0ml	
			" 15~20cm : 0ml	
			" 20~25cm : 120ml	
ベニモンアオリンガ	オルトラン液剤	—	25~500倍 散布	ツツジ類
			500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヒラギモクセイ
ヘリグロテントウミハムシ【AL剤】	マツグリーン液剤 2	発生初期	500倍【200~700 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/10\text{L}$ 】 散布	ヒラギモクセイ
マイマイガ	スミパイン乳剤	若齢・中齢幼虫期	1000~1500倍 散布	樹木類
	ディプテレックス乳剤	—	1000倍 散布	樹木類、クチナシ、サクラ、サンゴジュ、ナラ
マツカレハ	マツグリーン液剤 2	幼虫発生前~幼虫発生	100~250倍【3 $\frac{\mu\text{g}}{\text{L}}/\text{本}$ (樹高10m)】 散布	マツ(マツ~ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
マツカレハ【樹幹打込剤】	オルトランカプセル	発生期直前	幹周囲10cm毎に1個 樹幹打ち込み	マツ(アカマツ、クロマツ)
マツカレハ【樹幹注入剤】	アトラック液剤	幼虫発生前~幼虫発生期	DBH 5~10cm : 0ml	マツ(マツ~ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
			10~15cm : 0ml	
			15~20cm : 0ml	
			20~25cm : 120ml	
			25~30cm : 180ml	

害虫名	農薬名・商品名	使用基準(時期)	希釈倍数使用量【処理量】	適用樹種
マツケムシ	ディブテレックス乳剤	発生初期	1000倍 散布	樹木類、サングジュ
	ディブテレックス粉剤	—	3kg/10本 散布	マツ類
マツコナカイガラムシ	カルホス乳剤	—	1000倍 散布	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
マツノザイセンチュウ(生立木)【土壌灌注剤】	ネマバスター	マツノマダラカミキリ成虫発生2~3カ月前まで	50倍液 DBH 5~10cm : 6ℓ	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
			” 10~15cm : 8ℓ	
			” 15~20cm : 12ℓ	
			” 20~25cm : 18ℓ	
マツノザイセンチュウ【樹幹注入剤】	グリーンガード・NEO	マツノマダラカミキリ成虫発生3カ月前まで	DBH 10~15cm : 0m9	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
			” 15~20cm : 1m5	
			” 20~25cm : 180~270ml	
			” 25~30cm : 270~360ml	
			” 30~35cm : 380~450ml	
マツノザイセンチュウ【樹幹注入剤】	グリーンガード・エイト	マツノマダラカミキリ成虫発生3カ月前まで	DBH 6~10cm : 0ml1	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
			” 10~15cm : 0m2	
			” 15~20cm : 0m3	
			” 20~25cm : 40~660ml	
			” 25~30cm : 60~880ml	
マツノザイセンチュウ【樹幹注入剤】	マツガード	マツノマダラカミキリ成虫発生前まで	DBH 10~15cm : 0m6	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
			” 15~20cm : 0~120ml	
			” 20~25cm : 120~180ml	
			” 25~30cm : 180~240ml	
			” 30~35cm : 80~1100ml	
マツノマダラカミキリ成虫(生立木)	ベニカマツケア	成虫の発生直前~発生初期	60倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	マツ(クロマツ)
	エコワンフロアブル	”	1500~3000倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	マツ(マツ・ダイオウシヨウまでマツ類の薬剤の使用ができる)
	マツグリーン液剤2	”	100~200倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	
	スミパイン乳剤	成虫発生初期及び発生最盛期直前	60~100倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	”
	ビートルコップ顆粒水和剤	”	500倍【3ℓ/本】散布	”
	マツグリーン液剤	”	1000倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	”
	スミパインMC	成虫発生初期	50倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	”
	モリエートSC	成虫発生初期	800倍【3ℓ/本(樹高10m)】散布	”
	T-7.5パイセフト乳剤50	成虫発生初期	200倍【3ℓ/本(樹高10m)(但し120ℓ/10本まで)】散布	”
マツバノタマバエ	スミパイン乳剤	成虫の発生最盛期	250倍 散布	マツ類
ミカンキジラミ	アーリーセーフ	—	600倍【200~700ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	アドマイヤー顆粒水和剤	発生初期	5000倍【200~700ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	アタックオイル	生育伸長期	80倍【200~700ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	コロマイト水和剤	発生初期	2000倍【100~300ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	スミチオン乳剤	—	1000倍【200~700ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	スプラサイド乳剤40	—	1500倍散布	ゲッキツ
	マイトクリーン	発生初期	2000倍【100~300ℓ/10本】散布	ゲッキツ
	ミカンキジラミ【樹幹散布剤】	ダントツ水溶剤	生育期	40倍【200ml/樹】樹幹散布
ミカンキジラミ【株元施用剤】	アクタラ粒剤5	生育期	40ℓ/樹株元散布	ゲッキツ
	ダントツ粒剤	発生初期	30~340ℓ/樹生育期株元散布	ゲッキツ
ミコナカイガラムシ【土壌施用剤】	オルトランDX粒剤	発生初期	2ℓ/株生育期株元処理	クロトン
ミジマキリエダシヤク	スミパイン乳剤	幼虫期	1000~1500倍 散布	マツ類
ミノウスバ	ディブテレックス乳剤	発生初期	1000倍 散布	樹木類、サングジュ
	オルトラン液剤	—	250~500倍 散布	マサキ
ミノガ類	ディブテレックス乳剤10	—	300倍 散布	樹木(庭木・林木)、
モッコクハマキ	カルホス乳剤	—	1000倍 散布	モッコク
モジニタイケアブラムシ【土壌施用剤】	タブパリアフロアブル	発生前	5000倍(1ℓ/m ²) 株元灌注	カエデ
モンアシブトゾウムシ	トレボンEW	—	1000倍(100~700ℓ/10本) 散布	イヌマキ
モンクロシヤチホコ	ディブテレックス乳剤10	—	300倍 散布	樹木(庭木・林木)
	オルトラン水和剤	発生初期	1000~1500倍 散布	サクラ
	ジェイエース水溶剤	発生初期	1000~1500倍 散布	サクラ
	ダイポール水和剤	発生初期	1000倍	サクラ
	ベニカエース液剤	—	250~500倍 散布	サクラ
	マツグリーン液剤2	発生初期	250倍【200~700ℓ/10本】散布	サクラ
	ベニカ液剤	—	250倍【200~700ℓ/10本】散布	サクラ
モンクロシヤチホコ【樹幹打込剤】	オルトランカプセル	発生期直前	幹周囲10cm毎に1個 打ち込み	サクラ
ヤナギコハマグリ	モスピラン水溶剤	発生初期	2000~4000倍【200~700ℓ/10本】散布	ヤナギ
ヤマダカレハ	スミパイン乳剤	幼虫期	1000倍 散布	樹木類
	ディブテレックス乳剤10	—	300倍 散布	樹木(庭木・林木)
ユウマダラエダシヤク	ディブテレックス乳剤10	—	300倍 散布	樹木(庭木・林木)
ロウムシ類幼虫	タイクーン乳剤	発生初期	750~1000倍【200~700ℓ/10本】散布	ツバキ
ワタノメイガ	スミチオン乳剤	—	1000倍【200~700ℓ/10本】散布	サングジュ
	ディブテレックス乳剤	発生初期	1000倍 散布	サングジュ